

図書館とともだち

図書館とともだち・鎌倉 おしらせ No. 232

2025・7・30

水の奥 氷室尋ぬる 柳哉

— 芭蕉 —

一昨年も昨年も今年も

“かつてない暑さ”が更新されている

日本列島

滑川の上流を尋ねていけば

涼しい氷室に辿り着けばいいけれど

かなわぬならば

冷房の効いた図書館を訪ねて

本の森で涼みましょうか



○ CONTENTS ○	PAGE
☆ 鎌倉市議会議員の方にアンケートをお願いしました	…1
☆ 図書館とバリアフリー4 『マルチメディア DAISY 教科書』って何？	…2
☆ 図問研学習会報告 教育は自立しているか	…3
☆ 令和7年度第1回図書館協議会傍聴報告	…4
☆ 図友連報告	…5
☆ 松坡先生をめぐる人々25	袴田潤一 …6
☆ ニューヨーク五番街の公共図書館を訪ねて	青木玲子 …7
☆ 図書館サポートフォーラム総括イベントに出席して	…8
☆ 市役所ロビーのパネル展に参加しました／銀幕情報	
☆ 湘南邸園文化祭連絡協議会報告	…9
☆ 旧前田邸が解体されようとしています	
☆ F☆L 実行委員会報告/Palette おはなし会報告	…10
☆ ポラ協報告／協働推進室レポート／活動日誌	…11
☆ 事務局から	…12

鎌倉市議会議員の方にアンケートをお願いしました

4月27日に鎌倉市議会議員選挙が行われ、新人を含む26名の方が議員となりました。

TOTOMOは、今回「図書館に関するアンケートのお願い」と題したアンケートを配布させていただきました。市民の代表である皆さんに、私たちの街・鎌倉の図書館についてどのような構想を抱いておられるのかをぜひ伺ってみたいと考えたからです。

アンケート用紙は、5月28日に返信用封筒を添えて議会事務局にお届けし、6月10日までにご回答くださるようお願いします。

7月25日現在、池田実議員、小野田康成議員、加藤千華議員、岸本都美代議員、重黒木優平議員、武野裕子議員、長嶋竜弘議員、細川愛香議員、水上武史議員、吉岡和江議員の計10名の方からご回答をいただきました。お忙しい中ご回答をお寄せくださった皆さんには、心より深く御礼申し上げます。

お寄せいただいたご回答は、図書館を応援し、図書館について学び、話し合い、それに基づいて図書館や市に要望書を提出したり、議会への陳情活動をしている私たちにとって大変貴重で、大きな励みとなります。

多くの方が図書館を年に数回以上利用されているとお答えになっています。鎌倉市の図書館を始めとする公共図書館のご利用が多く、議会図書室のご利用は少数でした。「鎌倉市の図書館に望むこと」に寄せられた皆さんのご意見は興味深く、とても参考になりました。

アンケート内容とご回答の全文を添付しますのでぜひご覧ください。(添付資料①)

尚、ご回答は当会HPなどに掲載し、広く共有させていただきます。

<https://totomo.sakura.ne.jp/soko/2025/232kaito.jpg>

[232kaito.jpg \(1127×804\)](#)

7月8日、ユニバーサル絵本ライブラリーUnileaf(ユニリーフ)さんと共に教育委員会教育指導課主事と面談をしました。ユニリーフさんからは建長寺仏殿のブロンズ模型の周知について、TOTOMO からはマルチメディア DAISY 教科書の使用状況についてうかがいました。

図書館とバリアフリー

『マルチメディア DAISY 教科書』って何？

小学生の頃クラスに音読が苦手な子がいました。低学年の頃は1文字ずつ切って読み、高学年になるとスムーズに読めるようになったものの、行を間違えたり、語尾が違ったり。でも計算はクラスで1番でした。今思うと彼は読むことに困難があるディスレクシアだったのだと思います。連載1回目(会報225号掲載)に、読書バリアフリーの研修で、活字を読むことが困難な子供たちへのICTを使った読書サポートが参考になったと書きました。その方法の一つに**マルチメディア DAISY 図書**があります。文字や画像が表示され読み上げも同期されるデジタル図書です。聞く速度、表示される文字の色やサイズ、背景の色を使いやすいように設定でき、読み上げ箇所をハイライトで示すこともできます。視覚障害の方の他に読みに困難があるディスレクシアの方等も使用できます。マルチメディア DAISY は元々教科書用に開発が進んでいました。平成20年に「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」(教科書バリアフリー法)が施行され、**マルチメディア DAISY 教科書**は小中学校の通常学級でも無償提供されています。コロナ禍中、全国の小中学校で一人一台端末整備がされ、これでDAISY教科書が必要な子に届くはずと私は思い込んでいました。しかしそう簡単ではなく、現状は地域差が大きいようです。昨年6月に一部改正され、外国人児童生徒等にも提供されるようになりました。

7月8日に教育委員会教育指導課主事に鎌倉市の小中学校でのDAISY教科書の使用状況についてお話をうかがう機会をいただきました。質問は5点。

1. DAISY教科書を使用している生徒は？(人数もしくは割合)

答：教育委員会では把握していない。

2. 使用するにあたり申請者は次のいずれでしょうか？

①市教育委員会一括 ②学校図書館 ③一般(個人)

答：③一般(個人) 必要に応じて家庭または教員が申請している。

(長野県上田市、大阪市、神奈川県大和市などは教育委員会が一括申請)

3. サポートの人材や形はどのようにしていますか？

答：学校には様々な職種の介助員や支援員が居り、学校図書館専門員(小学校)、読書活動推進員(中学校)も配置されているが、DAISY教科書の専門知識のある方は居ない模様。

4. 教科書に加えて読書にもマルチメディア DAISY 図書を活用していますか？

・・・これに関しては伺いそびれました。

5. 鎌倉市立小中学校での、点字体験や障害者スポーツ体験などの福祉教育の実施状況は？

答：各学校の裁量で実施。未実施学校は無し。インクルーシブ教育の推進事業が始まり、3校がモデル校。

マルチメディア DAISY 教科書を提供している(公財)日本障害者リハビリテーション協会に確認したところ、紙の教科書に加えて申請可能とのこと、インクルーシブ教育の推進には同時に環境の整備が不可欠です。一刻も早く市教育委員会で一括申請を考えていただきたいです。(松本陽子)

*日本障害者リハビリテーション協会 <https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html>

*ユニバーサル絵本ライブラリーUnileaf <https://unileaf.org/> TOTOMO は2023年4月から活動協力をしています。



マルチメディア DAISY 教科書の画面
「ごんぎつね」DAISY版 著者：新美 南吉 絵：画工舎
製作：(公財)日本障害者リハビリテーション協会
©(公財)日本障害者リハビリテーション協会 HPより

＜教育は自立しているか＞

図書館問題研究会神奈川支部学習会で学んだこと

(4月21日 藤沢市市民活動推進センター)

今年4月21日、千葉大学名誉教授長澤成次先生を講師として学習会が行われました。題して「教育は自立しているか—教育大綱の法的位置づけと教育機関としての図書館の自律性と自由をめぐって—」。参加したのは図書館司書6名（現役3名 OB3名）、学校司書1名、市民団体からは私一人でした。先生から概要を伺った後は自由に質問したり意見交換をすることができ、大変有意義な時間となりました。

教育委員会の原点に立ち戻るところからお話は始まりました。教育委員会制度は戦前の教育行政の反省に立って、1948年に導入されました。文部科学省のHPを見ると、この制度の意義として①政治的中立性の確保②継続性、安定性の確保③地域住民の意向の反映の3つが挙げられています。

次に図書館を支える法制度の変遷を見ていきます。私たちには教育を受ける権利があります（日本国憲法第26条）。学問の自由もあります（同第23条）。日本国憲法の問題にのっとり、1947年に「教育基本法」が公布・施行されます。教育行政の項（教育基本法第16条）は「教育は、不当な支配に服することなく（中略）行われるべきもの」となっています。さらに1949年には「社会教育法」が制定されます。社会教育とは「学校教育法」に規定されている教育活動を除いた、主として青少年及び成人に対して行われる教育活動をいいます（社会教育法第2条）。図書館及び博物館は、社会教育のための機関とし、必要な事項は別に法律をもって定める（同第9条）とあります。鎌倉市図書館は、1950年に制定された「図書館法」に定める図書館です。

ところがこれらの法律は数回にわたって改正されました。2014年の「地方教育行政法」の改正により、教育長の任命権が教育委員会から地方公共団体の長に変わりました。これについて国は教育行政における責任体制の明確化等を謳っています。2019年4月の衆議院文部科学委員会で文部科学大臣は「教育行政の地方分権、住民の意思の公正な反映、教育委員会の首長からの独立性は、現行も変わらない」と答弁していますが、矛盾を感じます。

またこの時、「地方教育行政法」第1条の3として地方公共団体の長と教育委員会によって構成される総合教育会議を設置し、そこで協議して大綱（教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱）を定めるものとするとして、鎌倉市も策定しています。「“炭火”のごとく誰もが学びの火を灯し続け、生涯にわたり心豊かに生きられるまち鎌倉」を目指し、「学習者中心の学び」を行動指針としています。これを実現させる施策（例）として「生涯学習基盤としての図書館などの整備を進める」を挙げていますが、その時にも市民意見を反映させる機会を設けていただきたいと思います。

文科省は法律改正の概要「教育委員会制度、こう変わる」の中でも「政治的中立性の確保」と記載しています。「最終的な執行権限は教育委員会に留保されている」と。とは言っても教育委員も教育長も首長が任命するようになり、教育大綱も首長が策定するのです。



こうして法律を見直し、身近な図書館の在り様を見ていくと、教育の中立性、独立性はとても危うい状態にあるとわかります。私たち市民は疑問をそのままにせず、行政と話し合っていくことが大切なのだと思います。戦前の憲法には「教育」の項目はありませんでした。私たちが学習する自由と権利は戦後の「日本国憲法」で初めて保障されたのです。これが脅かされることの無いよう学び続け、行動していかなければと思います。

(黒瀬)

令和 7 年度第 1 回図書館協議会傍聴報告

5月 29 日 (木) 10:00～於: 中央図書館多目的室 (出席: 協議会委員 4 名。図書館員 7 名)

1. 議事

- (1) 鎌倉市図書館協議会委員の交代 学校教育関係者委員 高橋岐明さん→伊藤信代さん(深沢小学校)*
- (2) 報告事項
 - ア 令和7年度予算…前回の報告時と同じ数字で予算通過との事で了承
 - イ 令和7年度重点事業…**目標1.**利用者にとって魅力ある図書館①鎌倉市図書館にふさわしい蔵書構築の検討②資料と利用者のニーズを熟知した職員の育成 **目標2.**誰もが使いやすい図書館(24 年度成果として中央図書館に Wi-Fi の導入) 25 年度事業①一人ひとりに合わせた資料の提供とその周知②多言語資料の収集 **目標3.** 未来につながる図書館 新深沢図書館の機能の実現に向けた調整(学校との連携、子ども読書活動支援の拠点機能を維持する。)
 - ウ 第5次鎌倉市子ども読書活動推進計画の策定
 1. 読書バリアフリー環境の推進 2. 情報活用のスキルの向上 3. 子どもに関わる施設や団体と連携した読書活動支援 4. 新しい図書館の整備に向けた施設・サービスの検討
 - エ 鎌倉市図書館基本統計表について 前年度より貸出し数が減っているのは開館日数が少なかったことにも一因があるかも。との事
 - オ 第4次鎌倉市図書館サービス計画の進捗状況及び事業の評価について 評価表には委員からの丁寧なコメントが記入されている。
- (3) 協議事項
 - ア 図書館の施設整備
 1. 読書バリアフリーに対応する設備(令和6年度第2回 協議済)
 2. 新図書館に求める機能(令和6年度第3回 協議済)
 3. 地域館のあり方
 4. 運営体制
 5. 電子書籍(令和6年度第1回 協議済)
 6. 蔵書数 *3.4.6 については引き続き協議
 - イ 第5次鎌倉市図書館サービス計画について
 1. 読書バリアフリーサービスの充実
 2. 知識や情報のハブとなる図書館サービス
 3. 鎌倉の魅力を集積し発信する図書館へ アンケート実施... 結果分析中
 - ウ 令和8年度図書館振興基金活用事業について*振興基金と安田写真の説明あり。
『安田写真』整理保存デジタル化 見積価格¥5,019,025
- (4) その他 図書館の館内見学 (中央図書館の現状を知るために)

協議会委員から「10 年前に SNS で発信したことはインパクトがあり 21 世紀に向けた子どもの居場所としての図書館は必要だが、居場所で良いのか？さらにバージョンアップをすべきではないか？他団体・施設と連携して何かしらの形で進むべきでは？」の意見があり、これに対し深沢図書館から「昨年度ファブラボさんと連携した。居場所として子どもと関わる団体と連携していく。」との答えがありました。さらに「市議会でも図書館の事があまり出てこない。図書館が市民や市にとって役に立っていることが伝わっていないのでは。図書館が新しくなることで鎌倉市の政策に役に立つので政策的な広報も考えたと思う。図書館は市民へは向いているが、行政への働きかけが足りないのでは。」との意見に対しては、栗原館長から「PR しているが充分でない。50 年たっているこの施設を大事に使っていかなければならない。工夫しながら PR していく。」との答えでした。館内見学の時には、近代史資料室の役割と内容についての質問や説明もありました。

今回は前回にもお願いしていたマイクが使用されました。ただ委員の方たちの間でのみでの使用でした。図書館員の方々の説明や解説の時にも使用していただけたら良かったと思います。協議会は順調に進み委員の方たちの活発なご質問やご意見に図書館への思いが感じられました。当日の傍聴は 1 名でした。(水岡)

図友連報告

図書館友の会全国連絡会第19回会員総会・交流会・懇親会 報告

2025年5月26日 於：日本図書館協会研修室

図書館友の会全国連絡会（図友連）の最も大切な活動である総会が無事終了しました。日頃ML上でしか交流できない全国各地の会員が集い、対面で語り合える一年に一度の貴重なひとときです。会員182（団体62・個人120）の1/2の定足数が確認された後、2024年度の活動・会計・監査報告、2025年度の活動方針・予算案・運営委員案が滞りなく承認されました。あわせて、3月に実施された「自治体における図書館条例、図書館規則の実態調査報告」や3年の討議を経て完成した「IFLA-ユネスコ公共図書館宣言」の図友連版翻訳に関する報告もありました。続いて行われた交流会や懇親会では、互いの活動やホットな地域情報が飛び交い、名残惜しみながらの散会となりました。なお、図友連を紹介する[リーフレット](#)が、TOTOMO会員の尽力で今回大幅にリニューアルされました。全国の友の会の様子をぜひご覧ください。

省庁・国会議員要請行動 報告

2025年5月27～29日 於：各省庁及び衆参議員会館



武部文部科学副大臣面談

武部新文部科学副大臣や古川直季総務大臣政務官に各大臣宛での要望書を手交し、懇談しました。今年は文部科学省、総務省だけでなく、経済産業省、厚生労働省にも要望書（添付資料②）を提出しましたので、4省庁の関連部局の職員さんと面談し、充実した意見交換ができました。

同時に、各要望項目の実現に向けて、13名の会員が手分して128名の衆参国會議員を議員会館事務所に訪ね、要請活動を行いました。対象議員は、例年訪問している衆議院文部科学委員会、参議院文教科学委員会、「活字文化議員連盟」「子どもの未来を考える議員連盟」「図書議員連盟」に所属する議員に加え、衆参厚生労働委員会、衆参経済産業委員会所属の議員等にも可能な限り要請しました。

公立図書館は自治体の責任で設置・運営される施設ではありますが、「図書館法」や「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に示される「在るべき姿」に向けて未だ多くの課題を抱えています。例えば、減少傾向にある司書・司書補の採用や同一労働同一賃金に程遠い会計年度任用職員の待遇、資料費の大幅減額、一括入札による書籍の納入方法によって激減した街の書店状況、高齢者や子どもたちが歩いていける場所にほしい地域図書館の減少、公共複合施設計画に組み入れられる図書館の諸課題や指定管理者の長期固定化の危惧など。

これらの解決のためには、国の土台をなす教育・文化全般の取り組みとして、省庁間を越えた対策の必要性が問われています。

要請直後の6月10日、経済産業省、文部科学省、文化庁、公正取引委員会、国土交通省など7つの機関による「[書店活性化プラン](#)」が発表され、要請の手応えを感じています。これからも、図書館友の会の全国組織として20年にわたって培ってきた各処との信頼関係をもとに、粘り強く、市民の声を国へ届けていきたいと思っています。

（阿曾）

松坡先生をめぐる人々 25 釜屋忠道

松坡文庫研究会 代表 袴田潤一



大日本頌徳会編纂部『遺徳顕彰録 第二輯』大日本頌徳会 1940 年

松社同人で松坡先生と同年齢、青海と号した米沢出身の海軍軍人^{かまやちゅうどう}が釜屋忠道（1862～1939）です。

海兵 11 期で、手旗信号の改良に功績があり、日清戦争では第一遊撃隊参謀、日露戦争では「龍田」「佐渡丸」の艦長として嚇々たる武勲を立てています。明治 42（1909）年から横須賀水雷団長、

44（1911）年からは横須賀鎮守府参謀長を務めました。大正 3（1914）年に待命（海軍中将）、翌年予備役。退役後、逗子桜山の近くに居を構え、「對櫻山館」と号しました。松社同人となったのは明治末、水雷団長になった頃だと思われ、大正 8（1919）年の『大正詩文』（雅文會）には「奉賀^{こうたいし}皇太子成年大典」と題された五言律詩が松坡先生の評語とともに採録されています。松社の雅会が對櫻山館で開かれたこともあります。

昭和 9（1934）年 6 月 3 日に神奈川反町の松社同人中島霞汀^{かてい}邸での雅集での逸話を萩原錦江が報告しています。「偶々日本海大海戦に就て質問を釜屋青海將軍に發したるが動機となりて當時佐渡丸艦長たりし釜屋將軍より敵の病院船を引致し敵の司令長官の姪といへる絶世の美人と應對したることより終にこれを捕獲するに至るまでの顛末及び小艦を以て大艦二隻を降伏せしめたる偉勲談ありて一座傾聽^{しんとう}神飛び肉躍るの概ありき。」（『漢詩春秋』第 18 卷第 7 号 1934.7.1）。敵の病院船はアリヨール号、「敵の司令長官」はロジェストヴェンスキー、「大艦二隻」はナヒモフとウラディミルモノマフ。青海自身が「露國病院船アリヨールの捕獲 露艦

ナヒモフ及ウラヂミルモノマフの捕獲處分」^{せん}（『戦袍余薫懷旧録 第 2 輯』藤田定市編^{ていいち} 有終会 1926 pp.359-381）で詳しく述べています。釜屋の命で沈没寸前だったナヒモフの乗組員の捕獲を指揮したのが海軍大尉の犬塚助次郎でした。犬塚助次郎が後に漢詩を通じて松坡先生と親しく交際し、鎌倉同人会の理事長を務めたことは、この連載の第 12 回春田源之丞・時子で紹介しました。

『松社同人集』（1938）には青海の作が 10 首採録されていますが、「豊島海戦」「日本海海戦」「^{ぐんかん}弔^{はつせきとむらう}軍艦初瀬」と題された詩が並びます。「日本海海戦」を紹介します。

俄艦殄殲安極東 臥薪嘗胆十年功

一朝嚇嚇國光耀 震撼萬邦曩旆風

俄艦^{がかん} 殄殲^{てんせん}し 極東を安んず。臥薪嘗胆 十年の功。一朝の嚇嚇 国光耀き 万邦震撼す 曩旆^{きせい}風の風。

「俄艦」はロシアの艦船、「殄殲」は滅ぼし尽くすこと、「曩」は太陽、「旆」はハタ（旗）ですから、「曩旆」は日章旗。詩の意味は改めて説明するまでもないでしょう。日本海海戦、更には日露戦争の勝利を詠ったものです。

青海の死は昭和 14（1939）年 1 月 19 日。松坡先生は「青海釜屋將軍輓詞」を捧げています。

退老參蓮社 與余同甲生

有詩頻慷慨 憂國出忠誠

兩役水師雋 卅年文字盟

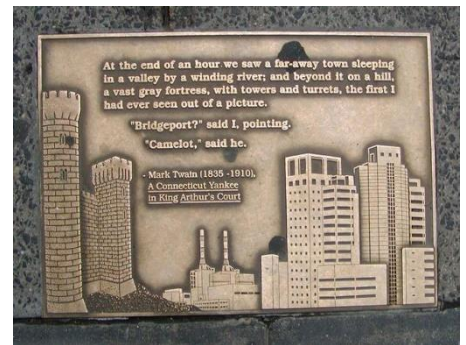
輓歌裁短句 竹帛足功名

退老 蓮社に参ず。余と同甲の生まれ。詩には頗る慷慨有りて 憂国は忠誠より出づ。兩役 水師の雋^{しゅん} 三十年 文字の盟。輓歌 短句を裁し竹帛^{ちくはく} 功名に足る。「退老」は老年を以ての退職、「蓮社」は詩社の雅語、「同甲」は同年、「兩役」は日清・日露戦争、「雋」は俊（優れた者）、「裁短句」の「裁」は詩を詠むこと、「竹帛」は歴史書。青海の武勲を讃え、松社での親交を懐かしんでいます。

ニューヨーク五番街の公共図書館を訪ねて 賑わいと静寂

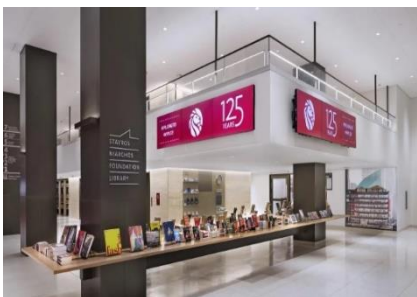
3月8日は、ミモザの花を飾って祝う国際女性デーです。この時期、NYの国連本部では、「女性の地位委員会(CSW)」が開催されます。NGO・JAWW(日本女性監視機構)のメンバーとして、毎年CSW出席のためにニューヨーク(NY)に出かけていました。会議の合間に街角で図書館を訪ね、特に五番街のライオンが構える図書館(NYPL)は、建物と人々の賑わいに圧倒されて、はじめは捉えようがありませんでした。其の後、映画『ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス』が公開されて、「人々のための図書館」というコンセプトを掲げる多様なサービスや活動の概要が紹介され、NYPLの扉が私にも開かれました。日本でも図書館の賑わいという言葉が交わされました。

ある時、NYPL前のE 41st Streetを通り、その小さな何気ない歩道が「ライブラリーウェイ」と名付けられていることを知りました。歩道には歴史的な文学作品、偉人の著作から図書に関するフレーズを取り上げたプレートが96枚埋め込まれています。マーク・トウェインやシェクスピアの言葉を踏みつつなげなく歩きます。そして通りに面して「ライブラリーホテル」のひっそりとした入り口を見つけました。次の年から滞在することになりました。ホテルの二階の書架のあるラウンジの窓からNYPLが見えます。各部屋の番号は、図書館の分類番号、今年の私の部屋番号は経済、枕元にはマクルーハンの本、哲学、環境の番号の部屋にも泊まりました。Wifiのパスワードはイギリスの女性作家です。



マーク・トウェイン作『アーサー王宮廷のコネチカット・ヤンキー』中の言葉が記されたプレート

3年間のコロナ禍の空白があり、2025年3月、NYを再び訪れました。NYPLは、2019年頃から大規模な改修が行われ、稀覯書や貴重な楽譜・絵画などの収蔵品を展示した閲覧室の公開、新しいギフトショップとカフェなどが開店していました。今もなお進化する図書館で企画展示(特にウーマンリブ史)、朗読会などを楽しみました。



スタブロス・ニアルコス財団図書館
(旧ミッド・マンハッタン図書館)内

NYPLの筋向いにあって、NY市民に一番利用されていたミッド・マンハッタン図書館も2021年、大規模改装を終え、改装に多額の寄付をした財団の名前を冠して、「スタブロス・ニアルコス財団図書館」と改名されてました。改装前の図書館は、いつも混雑して、入口の回転ドアは回りっぱなし、中は満員電車のように人が動き、入口のカウンターには長い列、有名なベテランレファレンサーが、弾丸スピードで応えていました。利用者数、貸出冊数を評価された図書館、賑わいのある図書館、これがアメリカの図書館か・・・と私も啞然と眺めました。今回変わらぬ入口から入ってみると、吹き抜けの広い空間あり、

新刊紹介のテーブルの片隅で特大のジグソーパズル、書架あり、いたるところに机に向かう人々の姿、静かで落ち着いた雰囲気、通りからもガラス越しに見えるのです。入念に設計されたと思われ、デパートのように各階で機能を区切らず、利用者の静かな姿をクローズアップしているようです。大勢の利用者のための集会室は、屋上のマンハッタンを眺めるテラスに続いています。どちらも必要な、静けさと賑わいの図書館の提案と思いました。

(青木玲子)

*NYPL Library way <https://www.nypl.org/blog/2022/04/01/literary-inspiration-library-way>

図書館サポートフォーラム総括イベントに出席して

5月21日、第25回図書館サポートフォーラム賞表彰を機に一旦幕を閉じることになった総括イベントに、過去受賞者としてご招待いただき出席してきました。ご案内には、「当会は、1996年に故末吉哲郎氏と故大高利夫氏の発案によって誕生し、その後主要な事業として、1999年から『図書館サポートフォーラム賞』を開始し、30年の長きにわたり、延べ70人(組)以上を表彰して参りました。」と記されています。

(株)日外アソシエーツ内に事務局が置かれ、各界で活躍中の図書館出身者(OB)を中心に、各種図書館活動の発展をサポートしてきました。過去受賞者の一覧はWEBサイト[図書館サポートフォーラム](#)に掲載されています。

当会TOTOMOは、発足して間もない2001年、深井人詩氏、むすびめの会と共に、第3回目に受賞しました。錚々たる活躍をされている皆さんの中になぜ発足まもない私たちが？と当時は思いがけないことでしたが、会報214号[214.pdf](#)でその経緯を報告しておりますのでぜひご覧ください。

図書館界において優れた業績を成した皆さまを顕彰するとともに、歩み出したばかりの会にも目をとめ長年にわたって見守り、時に背中を押していただきましたことに、改めて深く感謝申し上げます。今後も図書館サポートフォーラムのミッションを心に刻み、ささやかな活動ではありますが、当会もその精神を引き継いでいきたいと思いをします。

(阿曾)



市役所ロビーのパネル展に参加しました

6月16日から5日間、市役所ロビーにてNPOセンター登録団体のパネル展が行われました。出展にあたっては抽選が行われ、スペースの関係でTOTOMOを含めて8団体の展示でした。鎌倉市のNPO団体について市民の方々に周知していただける機会となり、TOTOMOの活動にも興味を持つきっかけになっていただけたらいいな、と思います。

尚、鎌倉市の市民活動センター(NPOセンター)利用登録団体数は300を優に超えるということです。



かまくら銀幕上映会のお知らせ(主催:ドリーム・アーツ(03-5969-8081) 於:鎌倉芸術館小ホール

8/14(木)『35年目のラブレター』

8/28(木)『名もなき者/A COMPLETE UNKNOWN』

9/12(金)『アンジーのBARで逢いましょう』

9/26(金)『エミリア・ペレス』

◎前売り券・シニア割引:1000円(当日券:1300円) ◎上映時間①11:00~ ②14:00~

☆上映スケジュールの確認は、鎌倉芸術館(0467-48-5500)へお問い合わせください。

☆受付で「田邊さんから聞いた」とおっしゃっていただければ、前売り料金でご覧いただけます



湘南邸園文化祭連絡協議会 第2回連絡会 報告

7月14日(月)14:00~15:30 対面オンライン併用

今年度秋のイベントの広報について主に話し合いが行われました。

イベントカレンダーとして紙媒体では A4 サイズ8頁で作成、其の外イベントカレンダーに掲載される QR コードの活用、HP を重点的に利用出来るように配慮されます。9月1日(月)~12日(金)県庁新庁舎1階にてロビー展を開催。県の便り、テレビ神奈川、神奈川新聞、湘南経済新聞などで紹介されます。

キックオフイベントは20周年記念特別企画『リレー講座・つながる神奈川の邸園文化』第1回9月6日(土)『建長寺の庭から辿る邸園文化』です。

各月2回小田原・川崎・葉山・大磯・箱根・横浜で開かれ、第8回12月20日(土)『神奈川の戦後建築の保存活用・旧神奈川県立近代美術館』が最後を飾ります。各地のイベントも盛り沢山で今年は特に楽しいイベントが満載です。イベントカレンダーは8月中旬鎌倉市図書館他に置かせていただく予定です。

湘南邸園文化祭 HP <http://shonan-teien-festival.org/> もぜひご覧ください。

図書館とともだち・鎌倉からは黒瀬・阿部がオンラインにて参加しました。

(阿部)

旧前田邸が解体されようとしています

旧前田邸とは鎌倉文学館に隣接する場所にあり加賀藩前田家17代当主の前田利建が1971年に建てた鉄筋2階建ての別邸で、18代当主の利祐さんが2010年に市に寄贈したものです。このとき松尾市長は「文学館の隣接地であり、素晴らしいものにしていきたい」と応じたと報道されましたが、寄付を受けてから15年間放置した上で、土砂災害の危険があるとして取り壊し位置をずらして管理棟を新築するという計画が進められています。そのための予算も議会で認められているのですが、この動きに「旧前田邸を保全活用する会」は鎌倉の貴重な歴史遺産として残すべきとして3回にわたる要望書の提出と見学会を実施しています。私も5月29日の見学会に参加しましたが、外観はスペイン風建築様式に前田家紋章が飾られ、建物内部も2階建てなのに何層ものフロアが組み込まれているというユニークなもので、これを壊すのは勿体ないと感じました。この地はさらに歴史を遡ると源頼朝を弔うために北条政子が建立した長楽寺の跡地でもあります。市も市民の意見を聞くために見学会を兼ねた説明会を7月30日と8月3日に実施するので、由緒ある地の由緒あるこの建物に関心のある方はぜひご参加ください。(和田)

《会報231号の記事に関する訂正とお詫び》

前号の会報記事「図書館協議会傍聴記」に事実誤認がありました。「施設整備に向け図書館でまとめた意見の提出について」という議題の資料として出された「新深沢図書館について(案)」は新深沢図書館の各エリアの面積と必要な機能を表にしたものですが、面積は「既存」と付記され現深沢図書館の数値でした。それを提案内容と読み間違えて記事を書いてしまいました。従って P.3 の小見出し「静読室の面積はゼロなの？」の Paragraph の 6 行目からの「しかし前述した…」から「…合わせた感があります。」までは小見出しとともに削除します。以上、お詫びして訂正させていただきます。(和田)

第2回ファンタスティック☆ライブラリー114実行委員会報告

6月19日(木) 14時～15時 於：鎌倉市中央図書館多目的室

第2回の実行委員会が図書館員6名、3団体5名、傍聴として人形劇いちばん星から1名の参加で行われました。

まず、前回からの懸案事項であった、開催日と会場については、12月6日(土)、7日(日)に中央図書館で行われることになりました。両日とも図書館の開館日なので、利用場所については制限があり、特に静音が求められる資料閲覧室がある2階は利用できないとのことです。

広報については、広報かまくら11月号、鎌倉萌11、12月号に掲載予定で、広報原稿の締め切りもあるので各団体の発表テーマや詳細は、8月末までに決定して図書館へ連絡することが決まりました。それぞれ独自のチラシを作成して広報することも承認されました。

各団体の企画について現時点での内容は以下のとおりです。

- ・かまくら女性史の会 「鎌倉の保育5」 パネル展示、講演会
- ・松坡文庫研究会 「松坡先生と間島弟彦」 パネル展示、ギャラリートーク
- ・TOTOMO パネル展示
- ・間島弟彦・間島愛子夫妻 旌徳の会 パネル展示、ガラスケース3台での展示
- ・おはなしひこうせん 「My Favorite Things」 パネル展示、絵本の展示、おはなし会

人形劇いちばん星とのコラボ 人形劇「おおきなかぶ」、ワークショップ

- ・図書館 中高生むけ講演会 木浪先生(東京都立大学教員)による「たたら製鉄」のお話

館内見学(TOTOMOからの提案)、別荘地時代研究会や鎌倉女子大による催しも検討中
次回の実行委員会は、9月18日(木) 14時から中央図書館多目的室にて行います。TOTOMOからは、阿部、黒瀬、水岡、杉崎が参加しました。(杉崎)

西鎌倉子育てサロン Palette おはなし会報告

5月22日(木) 10:15～11:30 於：茶風

少しお天気が心配な日でしたので、6ヶ月、8ヶ月、9ヶ月の赤ちゃんとお母さん3組、そして一人のお父さんの参加でした。これからの雨の季節を楽しく過ごしてもらおうと、しりとりやたいそうの絵本を読み、絵本とかえるのパペットを使って皆で「かえるのがっしょう」を歌いました。わらべうた「いちりにりさんり」は親子で参加しても

らい、赤ちゃんたちも楽しそうでした。おはなし会の後には、お母さんから「同じ本ばかり、読んでほしがるのですが?」といった質問も出て「お母さんに読んでもらうことがうれしく安心するので、何度でも読んであげて」とお答え

するなどのやりとりがあり、少人数ならではの充実したひとときでした。ひこうせんからは、石井・石原・大山・福田・杉崎が参加しました。(杉崎)

『うたおう! かえるのがっしょう』訳詞：岡本敏明 絵：100%ORANGE ひさかたチャイルド



プログラム

歌「はじまるよ」
絵本『りんごりらっぱ』
大型絵本『ペンギんたいそう』
絵本『ねぞうプロレス』
紙芝居『のーびたのびた』
絵本・歌
『うたおう! かえるのがっしょう』
絵本『ママの手』
わらべうた「いちりにりさんり」
絵本『ぼくのなまえ』
わらべうた「さよならあんころもち」

ボランティア連絡協議会報告

6月19日(木)、委員会に続き、社協ボランティアセンターとの共催でミニ研修を行いました。今回のテーマは「福祉センターでの地震発生時避難について」。鎌倉市福祉総務課職員からお話を伺ったあと、福祉センターの屋上に上がりました。予想より狭いうえ、出入り口はかなりの段差があるので注意が必要です。



次に、この地域の避難場所である御成中学校まで歩きました。社協の車椅子を2台使い、うち1台には、補助器具を装着しました。皆で代わる代わる引く役・押す役・乗人の体験もしました。補助器具のバーを持ち上げるのには少し筋力を使いますが、車椅子を引く事自体はさほど負担にはなりません。大変なのは坂道です。補助器具付きでも大変そうでしたが、器具のない方は押す人の他に2～3人が手助けしました。下りは後ろ向きになり、補助器具側担当の人は、バーを腰で支えながら歩きます。貴重な体験でしたが、実際の災害時には周りも混乱しています。このような訓練を繰り返し、少しでもうまく対応できるようにしたいと思います。

一方、今年もボランティア倶楽部が中心となって鶴岡八幡宮の七夕飾りを奉納し、7月7日まで本宮楼門内に飾られました。(黒瀬)

模擬プレゼン、そして本番 ー協働推進室レポートー

6月28日(土)に鎌倉市役所本庁舎内において、つながる鎌倉エール事業スタートアップコースの審査選考会(公開プレゼンテーション)が行われ、協働推進室メンバー4人が傍聴しました。選考会に臨んだのは5団体で、いずれも地域課題解決や支援の届きにくい人へのサポートの取り組みなど、意欲的な内容でした。

これに先立ち、6月 20 日(金)には NPO センターでこの5団体に模擬プレゼンをしていただきました。こちらは協働推進室メンバー11 名が聞き手となり、わかりにくい点を質問したり、強調した方が良い点を提案したりしました。その甲斐あってか、本番では話の順序やパワーポイント資料にも変化が見られ、落ち着いて発表されていました。

結果はまだ公表されていませんが、採択された事業は今年 8 月から来年 3 月まで実施されることになります。

(黒瀬)

TOTOMO活動日誌 (5/29~7/30)

- | | | | |
|-----------|----------------------|------------|-----------------------------|
| 5/29 | 図書館協議会傍聴 | 6/28 | エール事業審査選考会傍聴 |
| 5/29 | 旧前田邸見学会参加 | 7/1 | 飯能市立図書館川崎氏インタビュー調査 |
| 5/29～6/10 | 市議会議員へのアンケート調査 | 7/7 | Unileaf お手伝い |
| 6/4 | 間島弟彦・間島愛子夫妻 旌徳の会 | 7/8 | 教育委員会教育指導課との面談 |
| 6/5 | 旧前田邸に関する市長面談参加 | 7/11 | 間島弟彦・間島愛子夫妻 旌徳の会
青山学院他訪問 |
| 6/5 | Unileaf お手伝い | 7/14 | 湘南邸園文化祭連絡協議会オンライン参加 |
| 6/5 | 鎌倉から「世界」を読む会 | 7/17 | おはなしひこうせん勉強会 |
| 6/16～20 | 市役所ロビーパネル展参加 | 7/18 | 読書会 |
| 6/19 | 間島弟彦・間島愛子夫妻旌徳の会臨時例会 | 7/23 | 市議会全員協議会傍聴 |
| 6/19 | おはなしひこうせん勉強会 | 6/12, 7/10 | ボランティア連絡協議会役員会出席 |
| 6/19 | ボランティア連絡協議会委員会・研修会出席 | | |
| 6/19 | F☆L実行委員会出席 | | |
| 6/20 | 協働推進室会議 | | |
| 6/26 | 鎌倉から「世界」を読む会 | | |



COMING NEXT ! 事務局からのお知らせ

暑中お見舞い申し上げます。猛暑の夏も図書館で過ごせば快適！

この夏は、どんな本を読みましょうか。読書会にもぜひご参加ください。

鎌倉から『世界』を読む会

毎月8日に発売される『世界』を各自読んで、月末に読書会を開催します。
会場はいずれも、NPOセンター鎌倉です。

第6回（8月号）：7月31日（木） 14時～16時

第7回（9月号）：8月28日（木） 14時～16時

お問い合わせは、東（TEL 0467-46-5548）まで。

おはなしひこうせん勉強会

日 時：9月18日（木）10時～12時 場 所：福祉センター

テーマ：ファンタスティック☆ライブラリーのテーマ「My Favorite Things」を中心に絵本の紹介やワークショップについて話し合います。

ひこうせん夏の遠足

日 時：8月21日（木）11時45分 桜木町駅北改札集合

「リト@葉っぱ切り絵展」を見学、その後オレンジ&レモン文庫訪問

お問い合わせは、黒瀬（TEL/FAX 0467-22-8545）まで。

読書会

日 時：9月26日（金）11時～12時半 場 所：NPOセンター鎌倉

テーマ本：瀬尾まいこ著『夜明けのすべて』（文春文庫）、柚木麻子著『BUTTER』（新潮文庫）

水分補給のお飲み物はご持参ください。皆さまのご参加をお待ちしています。

お問い合わせは、杉崎（TEL/FAX 0467-41-4956）まで。

間島弟彦・間島愛子夫妻 旌徳の会

日 時：8月6日（水）13時半～16時半 場 所：NPOセンター鎌倉

お問い合わせは、鈴木（TEL 090-4728-5242）まで。

☆図書館友の会全国連絡会

参議院選挙にあたり、「『公立図書館の振興・発展に関する政策』についての公開質問状」を政党に送付しました。

届いた回答とともに図書館友の会全国連絡会のホームページ図書館友の会全国連絡会に掲載しましたのでご覧ください。

お問い合わせは、阿曾（TEL/FAX：0467-45-5731）まで。



編集後記 * * * * *

☆猛暑の中、ちょっとしたお出かけもためられる昨今、8月はととの例会もお休みです。

夏休みの宿題のようにF☆Lの準備をしようかなと思います。(A.S)

☆7月19日で一学期が終了。夏休みが始まりましたが、街中に子どもたちの遊ぶ声はあまり聞こえ

ません。「不要不急の外出は避ける」の呼びかけの影響はここにも？少し寂しい夏の景色です。(M.S)

題字・巻末カット：小島寅雄

2025年7月30日発行

図書館とともだち・鎌倉（代表：水岡やす子） 編集：阿曾・黒瀬・杉崎・斉木

事務局：〒248-0005 鎌倉市雪ノ下1-14-34（黒瀬）TEL/FAX 0467-22-8545

HP：<https://totomo.sakura.ne.jp>

E-mail：toshokantomodachi@gmail.com

